

情報学ワークショップ 2013 論文概要フォーマット

情報 太郎 浜松 花子

情報大学情報学部

Information Workshop WiNF 2013 Paper Format

Taro Info Hanako Info

Faculty of Information, Information University

論文概要

情報学ワークショップは、東海地区を中心として大学・企業等の情報技術に関する最新の研究成果を発表すると共に、学生・研究者の交流の場を提供することを目的としております。2013年度の第11回情報学ワークショップは、愛知工業大学で開催することになりました。学生の研究を奨励することを目的とし、優秀な学生の発表には賞を出して顕彰いたします。また、学生以外の発表は「招待講演」とさせて頂くこととなりました。情報学分野の情報交換の場として多くの方のご参加を期待しております。

原稿の分量（A4サイズ、2段組で4または6ページ）、発表・議論の時間（発表時間20分＋質問時間10分）のいずれも余裕をもって設定しますので、夏休みの成果を是非じっくりと議論する場として活用していただければと思います。

今年度、論文集には1ページの概要を掲載することにし、論文の本文はCD-ROMに収録することとしました。従いまして、論文概要1ページおよび論文本文の2つを提出していただきます。論文概要はこの文書に準じたスタイルで提出してください。タイトルは12ポイント、著者名、所属は10.5ポイント、アブストラクト、キーワード、参考文献は10ポイントが目安です。マージンは上下が3cm、左右が2cmとします。必ず1ページ以内に収めてください。ページ番号をつけないでください。

WiNF 2013 ウェブページ (<http://aitech.ac.jp/kwb/winf2013/>) にあります期限までに、フォーマットに準拠した論文概要・本文のMS-WordまたはPDFファイル（もしくは両方）を、「winf2013-submit@kwb.aitech.ac.jp」にお送りください。よろしく申し上げます。

キーワード

情報学, ワークショップ, 論文形式, 提出期限

参考文献

- [1] 河辺 義信, 真野 健, 櫻田 英樹, 塚田 恭章, 電子投票プロトコルに対する無証拠性の定理証明, 情報処理学会論文誌, volume 52, No. 9, pp. 2549-2561 (2011).
- [2] Ichiro Hasuo, Yoshinobu Kawabe, Hideki Sakurada: Probabilistic anonymity via coalgebraic simulations, Theoretical Computer Science, volume 411, No. 22-24, pages 2239-2259 (2010).

(参考文献の書式例)